

社協だより 萩

Vol. 51

2013
8/1



海の中のすばらしい景色は、誰もが楽しむことができるものです。障がいのある方も、海中に広がる美しい世界を体験できます。

「バリアフリーダイビング中国大会in萩」には、これまでに岩手県や横浜市、沖縄県など、全国各地から多くの方が参加され、地元の学生や水産、医療関係者もボランティアとして大会を支えています。

きれいな萩の海 バリアフリーダイビング



始めよう

ご近所サロン

縁

私たちの地域では、血縁、地縁、社縁…、といったこれまで地域社会を支えていた縁が薄れています。血縁を支える家族も核家族を通り越して、ついには単身世帯が一番多くなっています。

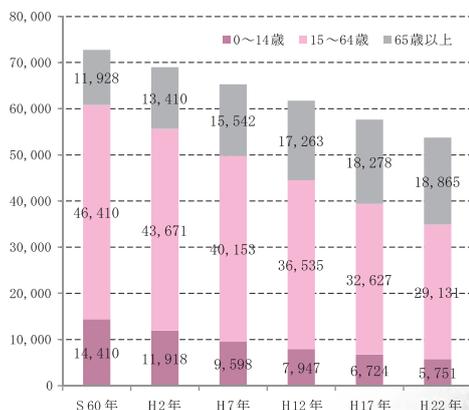
ご近所付き合っ

日頃からの「ご近所付き合いが大切!」と、よく言われています。
ところで、皆さんのご近所に、気がかりな方はいませんか?

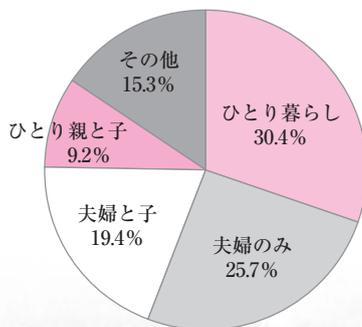
単身化時代の新たなつながり

単身化が進む中で、とりわけ高齢者の一人暮らしが増えています。
こうした地域の中で、新たなつながりを育むため、身近なご近所で住民同士が出会う場づくりを応援します。それが、顔見知りの関係を作ることにつながっていきます。

萩市の人口の推移



萩市の家族類型 (平成22年)



補助金の対象となるご近所サロン

- 会場 有志の自宅など
 - 参加者 3〜5人程度(気がかりな方が1名以上仲間に入ること)
 - 回数 年3、4回程度(楽しく過ごせれば、内容は自由)
 - 補助金 上限10,000円/年(参加費を徴収すること)
 - 申請 12月末までに社協へ
- ※既存の趣味グループ、サロン活動など、またそれらから派生している少人数の集いは対象外



見守り・支えあい活動のすすめ

おやっ?



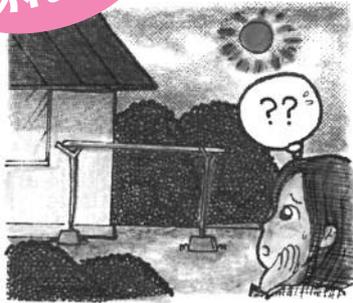
郵便物や新聞、宅配便の不在票が郵便受けにたまっている

もしや?



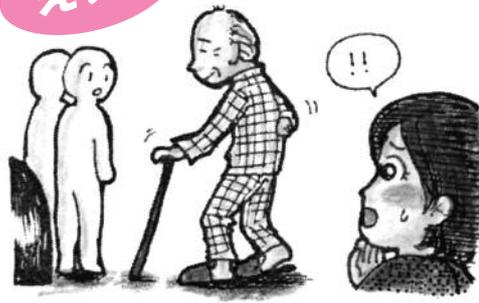
訪問しても顔を出してくれない

あれっ?



庭の手入れがされなくなったり、洗濯物が干されなくなった

えっ?



服装が不自然なまま外出している

見張り（監視）

ではありません

細かく尋ねすぎたり、プライバシーに踏み込んだ内容だと、声をかけられた方も、「監視されているのかな」と警戒してしまうことがあります。さりげない見守りが、お互いの安心感となります。

気がかりな方は

いませんか？

「あれっ」「おかしいな」という小さな気づきが、とても大切です。近所に住んでいる方について、気がかりなことはありませんか？

気軽な声かけを

しましょう

あいさつなど、気軽な気持ちで始めてみましょう。

どんな地域で

ありますか？

「あいさつ」や「声かけ」などが中心となる見守り活動は、こうした積み重ねが互いに顔が見える関係と地域で暮らし続けたいという気運を育みます。

趣味の集まりや地域で顔を見ることが少なくなったとき、ご近所の方からさりげない声かけがあると温かく、うれしいものです。

地域に住む一人ひとりが、自分たちの地域のあり様を考えることから始まります。

気軽に相談しましょう

まず民生委員や福祉員、町内会の関係者などに相談しましょう。社会福祉協議会や在宅介護支援センターなどにも相談できます。



地域の福祉 あれこれ

6/12 分かります仲間づくり

むつみ

福栄・むつみ地域の合同で「介護食の調理実習」を行いました。参加者には赤ちゃん連れの若い方、男性も半数いらつしやいました。「料理はできんから見学で」といわれた男性も、いざ包丁を握られると、手際よく料理をされていました。

同じ介護者同士ということでも、話が弾み、時間が足りない程でした。これから取り組みたいことも話しあい、互いに誘いあい、支えあつて、元気で家族の介護を続けていくことを確認しあいました。



7/3 脳の健康楽習会をサポート

明木

住みやすい明木を育てる会では、7月から明木で開講した脳の健康楽習会で楽習者さんのサポートをしています。地域の方とコミュニケーションを図りながら、サポーター自身の認知症予防も兼ねて楽習会に取り組んでいます。

半年間、楽

習者さんと一緒に脳に栄養を与えながら、ぬくもりのある教室を創っていきたくらいなと思います。



6/24 リフレッシュ教室

田万川

身体障害者更生会では、会員のリフレッシュを図るため、「龍神太鼓・弥富」（代表岩本眞知子さん）を招き、太鼓の公演をいただきました。

須佐、田万川地域の歴史を背景に打たれる太鼓は、参加者に笑顔をもたらし、ひと時のくつろぎを与えました。

会では、この他にも年一回の視察研修や、田万川お月見コンサートなどの地域行事にも積極的に参加しています。これからも、会員交流を通して、仲間づくりや社会参加づくりに取り組んでいきます。



7/5 絵手紙を通じて…

福栄

老人クラブで昨年からの取り組みである友愛訪問活動に向け、絵手紙教室を開催しました。

「ヘタでいい、ヘタがいい」と、自分らしさを生かして描けるようにご指導いただき、思い思いに楽しみながら筆を進めていました。

完成した絵手紙は、活動に参加することが難しくなられた会員の方へ、互いの絆がいつまでも絶えぬようにと、暑中見舞いを兼ねて届けられました。



お役に立てれば幸いです。

自分ができるときに、また趣味の仲間とともに楽しく活動しています。

たくさんの交流をしたい

田村 拓之さん
(萩・船津の2 / 31歳)



これまでも何度かポスターを見ることがあり、さまざまな方が一緒にできるスポーツっておもしろいなと思っていました。今年は、勤務日ではなかったので、社協に電話をしました。

初めてふうせんバレーボール大会にボランティアとして参加し、楽しい一日を過ごすことができました。選手の皆さんは、試合に勝ちたいと一生懸命に風船を追いかけられ、負けたときの悔しさが次は頑張ろうという活力になっているように見えました。そして何より皆さんが楽しんでおられ、たくさんの方の笑顔がありました。

萩に住んで7年目になります。都合がつけば、これから色々なボランティアに参加し、たくさんの方と交流を広げていきたいと思います。

ふるさとのために

吉屋 重昭さん
(川上・白上 / 74歳)



今は阿武川ダムの下に沈んでいる藤蔵で生まれ育ちました。

昭和41年の水害で阿武川ダムができて、ふるさどがなくなったことを寂しく感じます。最近の異常気象により雨が降り続いたりすると、あの頃の記憶がよみがえり、とても心配になります。

現在、この阿武川沿いにある公園で定期的にゲートボールやグラウンドゴルフをしています。暑い日が続いていますが、参加される皆さんと互いに体調を気にしながら、楽しく行っています。

今後も、この自然豊かな川上で大きな災害がないことを祈りながら、ふるさとのためにお役に立てればと思っています。



障害者のための 国際シンボルマーク

障がいのある方が利用しやすい建築物や公共輸送機関であることを示す世界共通のマークです。

車椅子を利用する方だけでなく、障がいのあるすべての方のためのマークです。



身体障害者マーク

肢体不自由であることを理由に、運転免許に条件を付された方が車に表示するマークです。

やむを得ない場合を除き、このマークをつけた車に幅寄せや割り込みを行った場合には、道路交通法違反となります。

9/16 老人の日



昭和22年（1947年）に、兵庫県多可郡野間谷村（現：多可町）で提唱された「としよりの日」が始まりで、昭和25年（1950年）からは兵庫県全体で敬老行事が行われるようになり、翌年には全国運動となりました。9月15日から21日までを運動週間として、様々な活動が推進されています。

「としよりの日」は、昭和39年（1964年）に「老人の日」と改称され、昭和41年（1966年）に国民の祝日「敬老の日」へと発展。そして平成13年（2001年）の老人福祉法の改正により、「老人の日」となりました。「こどもの日」「成人の日」があるのに、敬老の日がないのはおかしいと声を上げ続けられたようです。このため、「母の日」のように日本国外から輸入されたような記念日と違い、日本以外の国にはありません。

善意銀行 ありがとうございます

香典返し・玉串料返し・花料返し

寄付者の承認を得たもののみを掲載しています。
※平成25年5月1日～6月30日受付分（敬称略）

氏名	住所	備考	金額
萩			
林 和枝	川島1区の2	父/木村秀雄	金一封
横川 修司	越ヶ浜3区	父/利道	金一封
岸 正宏	金谷の2	父/武夫	金一封
岩田 薫	大屋の2	母/ユキ子	100,000円
伊藤 琳典	鶴江2区の2	母/モミ	金一封
水本 善史	玉江浦1区の3	父/一	金一封
谷野 笑子	相島中	夫/浅一	50,000円
井町 恵一	河添の1	母/キミヨ	金一封
前田 嘉則	後小畑の1	父/則夫	金一封
藤山 泰宏	江向1区の1	母/信子	金一封
磯部 勝	三見浦5	父/一榮	金一封
金谷 朋一	大井浦下	姉/トシエ	金一封
若松 輝明	東田町東区の1	父/十三	金一封
瀧山 恭祐	見島11区	母/静子	金一封
大森 繁美	見島1区	弟/文男	金一封
花田 悦子	玉江浦1区の3	夫/堅介	金一封
斎藤 政博	中ノ倉の2	母/恵子	金一封
水沼 昭	河添の1	妻/麗子	金一封
高屋 勝	濁淵	父/宏介	100,000円
田中 優	大井本郷	父/稔	金一封
宮内 清子	江向3区の2	夫/紀一	100,000円
守永 正信	前小畑1区	父/強一	金一封
時山 郁子	玉江1区の1	母/ヨシ	金一封
齋藤 寶作	河内	妻/静江	金一封
河野 芳雅	浜崎4区の1	母/笑子	金一封
岩崎 マツ子	沖原	夫/哲男	金一封
柳井 修一	笠屋	母/愛子	金一封
景由 和昭	三見蔵本	母/孝子	金一封
中村 吉人	相島上	母/ヒサ	金一封
長岡 美信	大島登	父/伸	金一封
荒川 勇	倉江の2	母/ヒサ江	金一封
松井 睦男	江向3区の1	妻/君子	150,000円
阿武 仁志	大井市場	父/健	金一封
匿名			50,000円
横山 久美	河添の2	夫/裕亨	金一封
白神 幸江	土原3区の3	夫/富雄	金一封
大賀 道雄	見島3区	父/昇	金一封
竹中 陽子	御許町の3	夫/裕司	金一封
中村 隆生	橋本町の1	父/俊雄	金一封
岡 章司	後小畑の1	祖母/米子	金一封

氏名	住所	備考	金額
小野 啓一	河添の2	妻/ハツ子	金一封
西村 栄司	船津の2		金一封
藤本 英司	金谷の2	父/基	金一封
中村 嘉明	山口市天花	母/ヤス子	金一封
河内 正人	玉江浦1区の1	父/勇	金一封
三浦 秀雄	東浜崎1区の1	母/恭子	金一封
手塚 由紀子	土原1区の1	養母/湯浅君江	金一封
末益 栄一	浜崎新町の1区	父/良雄	金一封
廣兼 悟	無田ヶ原の2	父/五朗	金一封
永照寺	中小畑の2	前住職/松岡良文	200,000円
長谷川 美江	浜崎4区の1	夫/精一	金一封
山田 勲	玉江浦2区の3	母/アサ子	金一封
匿名			20,000円
中村 洋	大井本郷	父/道正	金一封
大賀 大一	大屋の2	妻/治代	金一封
稲垣 朗	倉江の3	母/サカエ	金一封
進藤 正克	東浜崎1区の2	母/シヅカ	金一封
新谷 健二	唐樋町の3	父/元廣	金一封
松尾 保司	大井庄屋	父/忠次	金一封
白井 重信	無田ヶ原の1	父/信夫	金一封
川 上			
神崎 紘充	三徳	祖母/文子	金一封
田 万 川			
小河 利夫	小川1区	父/新一	金一封
野坂 兔志昭	湊	妻/洋子	金一封
海老谷 ひとみ	下中町	母/大賀フミ子	金一封
む つ み			
藤井 朋美	下領	母/重子	金一封
大田 延生	影畑	父/菊一	金一封
須 佐			
栗山 和生	弥富10区	母/恵	金一封
村田 忠一	押谷	母/カツヨ	金一封
松井 實	浦西	兄/幸隆	金一封
福田 斤一	入江	母/サメ	金一封
堀 由紀子	またかた	伯父/大谷正夫	金一封
坪田 一夫	入江	弟/信雄	金一封
岩本 偉久	弥富7区	父/克己	金一封
旭			
藤井 克典	深瀬	母/アキ子	金一封
阿部 基夫	同前	母/良江	金一封
久保 文子	成川	母/吉廣昌子	金一封

福 栄			
氏名	住所	備考	金額
羽鳥 幸枝	堂ヶ市	父/茂一	金一封
岡 裕重	畑	父/通夫	金一封

藤野 槌美	榎屋	父/正	金一封
岡 良治	押原	父/俊夫	金一封
新屋 秀雄	杉原	父/亀松	金一封

一般寄付

氏名	住所	備考	金額
萩			
蒔萩スモールビジネス	東田町西区の2		10,000円
大島55歳年祝い一同		一膳寄附	金一封
匿名			10,000円
萩グラウンド・ゴルフ協会			15,000円
創花の会・萩人形の会			23,000円
匿名			10,000円

氏名	住所	備考	金額
田万川			
田万川地域ゴルフ大会実行委員会			金一封
むつみ			
大光寺ホテルまつり実行委員会			2,000円
須 佐			
匿名			5,000円
匿名			2,000円

物品寄付

物品名	氏名	住所
萩		
紙おむつ7袋	匿名	

(香典返し・一般寄付合計 96件3,804,571円)

善意銀行は、地域福祉活動推進の貴重な財源となっています。どうかご協力ください。

福祉のしごと就職フェア

求人募集中の事業所や平成26年4月から採用予定のある事業所との面接ができます。また、福祉・介護・保育・看護等の求職相談や福祉の資格、事業種別の仕事内容等についての相談ができます。

- 日 時 8月10日(土) 午後1時～午後4時
- 会 場 ホテルニュータナカ
山口市湯田温泉2-6-24
TEL083-923-1313
- 参加対象 県内の福祉関係の施設・事業所に就職を希望される方、また福祉に関心のある方
- 参加費 無料
- 参加方法 事前申込み不要(入退場自由)
- 問合せ 山口県社会福祉協議会 福祉人材センター
TEL083-922-6200
FAX083-922-6652

初級障害者スポーツ指導員養成講座

障害者にスポーツ・レクリエーションの生活化を促進する指導技術を身につけた指導者の養成講座が行われます。

- 期 日 8月24日、31日、9月1日

- 会 場 下関市社会福祉センター
下関市貴船町3-4-1
TEL/FAX083-232-1846
- 受講対象 平成25年4月1日現在、満18歳以上で障害者スポーツの振興に貢献する意欲のある方
- 定 員 30名
- 受講料 6,000円(資料・保険代、全期間分)
- 申込期限 8月15日(必着)
- 申込み先 下関市障害者スポーツセンター
下関市貴船町3-4-1
TEL/FAX083-232-1846

「福祉複合施設つばき」ボランティア募集

入所者の方に対して、お風呂上がりにドライヤーをかけたたり、お茶を出したりします。(資格や経験は問いません。)

- 場 所 萩市椿2398-1
福祉複合施設つばき
- 日 時 月・火・木・金曜日 午後1時～午後3時
活動日は、調整できます。
- 問合せ 萩市社会福祉協議会本所



社協の会員会費にご協力をお願いします。

一般会費(世帯)	1口 500円
法人会費(事業所)	1口 3,000円
賛助会費(個人)	1口 1,000円
団体会費(団体・施設)	1口 2,000円

社会福祉協議会(社協)では、市民一人ひとりが身近な福祉問題や地域福祉について理解と関心を深め、社協活動に積極的に参加・協力いただくよう全世帯・事業所等の会員加入をお願いしています。

社協の財源は、皆さんからの会費、寄附金をはじめ、市の補助金や事業の委託金、共同募金配分金、介護保険事業などで、中でも会費は大切な自主財源の1つです。

どうぞ趣旨をご理解いただき、皆さんの会員としての参加をお願いします。



がんと向きあい、 共に支えあいまししょう

患者サロン「だいたい」 代表 岡野 芳子

山口県では、県内どこでも「質の高いがん医療」を提供することを目指して、がんに関する優れた医療、相談、情報提供体制の整備を進めています。萩市の都志見病院は、がん医療の中核的な役割を担う医療機関として、山口県医療連携推進病院に認定されています。

そこで、今年の4月から病院関係者と共に手を取りあつて、がん患者さんとその家族の方を対象とした患者サロン「だいたい」を病院内に設置しました。

このサロンは、患者さんや家族の皆さんが一人で悩みを抱え込むのではなく、がんと正しく向きあいながら生活が送れるように病気や暮らしのことを気軽に相談したり、話ができる場所にしたと願っています。

サロンは、病院とボランティアスタッフが二人三脚で運営に係り、毎月第2火曜日と第4木曜日の午後2時～4時まで開いています。まずは仲間づくり、話のきっかけづくりとして、気になる医療費や在宅への取

組み、緩和ケアについての話を聞いた後、参加者同士が交流を深め、楽しい時を過ごしています。

4月から7回のサロンを開きましたが、同じ病にかかった者同士でなくては話せないこと、聴けないことなどが、たくさんあります。

今後の活動として、痛みの緩和について、食べることにこれこれ、知っておきたい大腸がんの診断と治療、知っておきたい乳がんの診断と治療、化学療法の講話も考えています。

患者の皆さんや家族の皆さんと一緒にがんを認め、向きあいながら、共に支えあつていけたらと願っています。サロンに気軽に立ち寄ってみられませんか。お待ちしております。



お問合せ

- 都志見病院地域連携室 ☎0838・22・2878
- 岡野 芳子 ☎0838・22・3178